

**商学部における特色ある学部教育の補助**  
**「学部授業への授業特別協力者(ゲストスピーカー)依頼」報告書**

テーマ : 無印良品の流通・マーケティング

科目名 : 流通論

担当教員 : 久保知一

実施日 : 2025年7月17日(木) 時限 : 三 時限目 実施教室 : オンライン 教室

**実施趣旨 (目的)**

流通論では、製造業者が生産した完成品を最終ユーザーまで届ける流通チャネルのありかたについて様々なトピックスを講義している。BtoBとBtoCのそれぞれからゲストスピーカーをお招きすることになっている。今回はBtoCビジネスとして無印良品を運営する良品計画から島田氏をお招きし、無印良品の製品開発、マーケティング、店舗運営、グローバルサプライチェーンなどについて、その全体像を語っていただく。無印良品は受講生にも大変に馴染み深いブランドであり、流通論で習得した理論やコンセプトを用いて無印良品の流通・マーケティングについてご教示いただくことにより、理論と現実をつなぐ一助になるものと期待している。

**実施結果**

良品計画の商品計画部に所属する島田潤氏をゲスト講師として招聘し、「商品計画部の業務について」をテーマとした講義を実施した。講義では、無印良品の企業理念やグローバル展開の歴史を踏まえつつ、商品計画部が担う予算策定、販売計画、発注、在庫管理、売場づくりまでの一連の業務について、具体的な事例を交えて解説いただいた。特に、世界各国の店舗特性や顧客ニーズを踏まえた商品構成の調整、サプライチェーン全体を視野に入れた需給管理、現場主義に基づく問題解決など、流通業における実践的なマネジメントの重要性が示された。また、海外事業における成功事例や失敗事例を通じて、グローバル市場における商品戦略とローカル対応の両立について理解を深めることができた。受講生にとって、商品計画が単なる在庫管理ではなく、経営戦略・物流・販売・マーケティングを統合する中核機能であることを学ぶ貴重な機会となった。